2022 年度 3 学期始業式にあたり　　2023.1.10

柳樂　眞悟

皆さん、明けましておめでとうございます。2023 年が始まりました。

この冬休み、年の変わり目にあたり、行く年をどのように振り返り、来る年の目標をどのように設定したでしょうか。1 年の計は元旦にあり、1 日の計は朝にあり、と言います。節目節目で、しっかりと自らを振り返り、次なる目標に向かって決意を固める。その繰り返しが皆さんの成長につながります。まだ今年の目標を立てられていない人は今からでも遅くはないのでぜひ目標を立てて、日々それを実践してください。

さて、3 学期、1 月は行く、2 月は逃げる、3 月は去るとよく言われます。1 月から 3 月までは何かと忙しく、あっという間に過ぎ去ってしまうので、この 3 か月は特に意識して大切に過ごしなさいよと言う教えです。新しい年が始まって今年こそは頑張ろう、時間を大切にしようという誓いを立てた人でも特に年始の 3 か月はあっという間に過ぎてしまったと感じることが多いのです。この時期を只忙しい、忙しいと惰性で過ごしてしまえば何の進歩も無い一年になってしまいます。3 年生は来たるべく新たな生活に向けて、1，2 年生は次の学年に繋げるために目標を持って生活して欲しいと思います。湯川博士の「一日生きることは一歩進むことでありたい」という気持ちで、一日一日を大切にして 2023 年が飛躍の年になるよう、良いスタートを切って下さい。

昨日は成人の日でした。去年までは高校生には祝日という以外は関係ありませんでしたが、今年から 18 歳成人がスタートし 3 年生の中には成人としての自覚を、望むと望まざるにかかわらず自覚せざるを得ない人もいたのではないでしょうか。全国的には 20 歳を祝う会が主流のようですが、法律的には 18 歳をもって成人と扱われます。その自覚は大切にしてほしいと思います。

多くの 3 年生にとっては、今週末の共通テストから始まり私大等の受験、そして個別試験とこれまでの成果を試す大事な試験が続きます。終業式でも話しましたが、馬場先生がおっしゃられた「自信のある人なんていない。自信のあるふりをしている人に運が向いてくると」と言う言葉を思い出し、当日まで精一杯の準備をして、あとは「じゃまいっか」の精神で自信のあるふりをして受験に立ち向かって下さい。

また 1・2 年生にとっては楽しみにしている 2 月のスキー研修も近づいてきました。この 20 日足らずの冬休み中に県内でもコロナの爆発的な感染が広がってきています。またインフルエンザも同時に流行しています。今年度のまとめの 3 学期を充実したものにするために、皆さんの一人一人が自分のためにはもちろんのこと友人や家族のためにも、感染症対策には万全の備えをして、寒くなる時期ですが換気・うがい・手指消毒などを徹底して欲しいと思います。

きびしく、高く、美しく、健康で充実した 3 学期を送り、2022 年度の有終の美を飾りましょう。